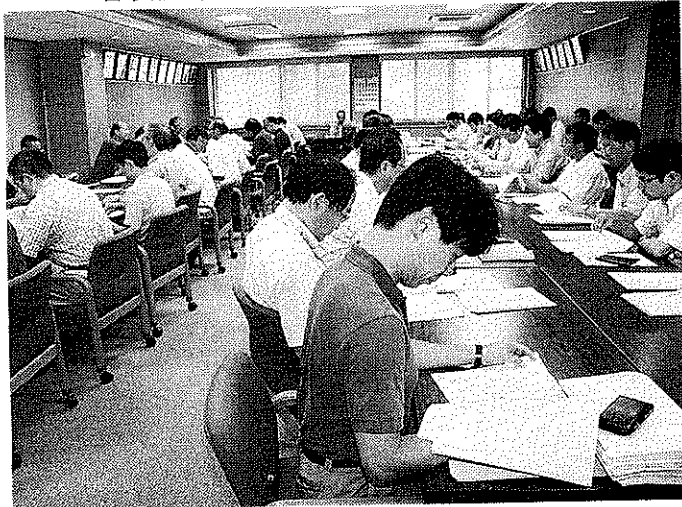


各学部の教員の選考について審議する教授会



佐大スケッチ

佐賀大学で教育や研究をして
いる先生方は、就業規則では「大
学教員」となっている。八月一
日現在、教授は二百三十三人、
准教授は二百十人、講師は六十
九人そして百七十三人の助教、
三人の助手と合計六百八十八人
の先生がおられる。

四十数年前、私が大学生のこ
ろには准教授、助教の先生は助
考基準に従い、対象者の資格も

教授、助手という職名だった。
昨年の学校教育法の改正で現在
のようになり、研究補助や研究
室の事務を行う「助手」以外は、
組織的な上下の関係はあつて
も、教育や研究は「教授」から
独立している。

大学が先生を採用する時は、
関係する法令や大学が定めた選
考基準に従い、対象者の資格も

大学の先生 独自基準で選考

定められている。佐賀大学のホ
ームページには「職員募集」の
コーナーがあり、現在もアドミ
ニストレーションセンターの教授と准教
授の公募が行われている。

先日、藤野地区の棚田を訪ね
た時に案内をしていたいた堀
元助教は、ホームページで募集
していた農学部付属資源循環フ
ィールド科学教育研究センター
助教に応募し、採用された。新
潟大学の出身で農学博士。若い
女性で、現在は研究とともに学
生たちに農業高校の教師になる
ために必要な教職課程と専門の
雑草学について授業を行っている。

先生の研究課題は「カバーク
ロップを導入した作付け体系」
とのこと。話を聞いて、植物に
よる雑草防除や栽培地の水分保
持などの研究、と理解した。先
生はセンターから遠く離れた棚
田の管理にも度々出かけておら
れ、忙しそうでなかなか連絡が
取れなかった。学生たちは夏休
みだが先生方の仕事は今も続い
ている。

(佐賀大学理事・北島悦子)

※次回は二十一日の予定です。